



テオティワカン、「月のピラミッド」と「太陽のピラミッド」(手前)

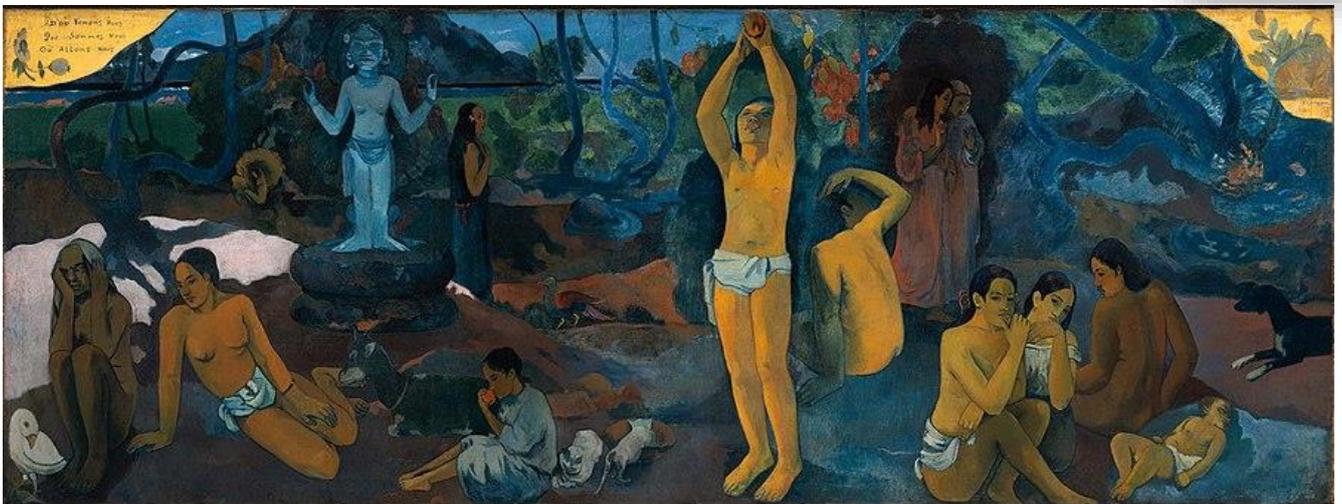
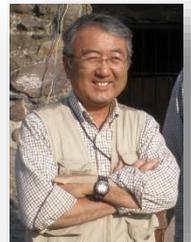
メキシコ古代史に学ぶ

我々はどこから来たのか？

我々は何者なのか？

我々はどこへ行くのか？

私たちは思う、なぜ自分が今の時代に、なぜ日本で生きているのか？自分が何者か？これから私たちはどう生きていくのだろうか？かつてゴーギャンも考えたそんな課題を、私も20代からメキシコでピラミッドを掘り、アメリカの大学で人類学を学び、繰り返し自問してきた。古代文明の宝庫であるメキシコでの39年の体験談と共に、ヒトに特異な文明史と現代、そして未来像について語る。



2018年1月18日(木)4:10~5:40pm 愛知県立大学(S201)

講義後、生協にて簡単な懇親会を行います(問い合わせ:学務課、加藤まで)